

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

○心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する

進んで学ぶ子 「やるき」

思いやりのある子 「やさしさ」

健康な子 「げんき」

○「やる気」をのばし、「多様性」を認め、「成長」を実感できる指導を実践する

＜本年度の学力向上策＞

1 学校課題研修の充実

「新しい教科道徳」の実践において「自ら考え、学び合い、豊かな心でよりよく生きようとする児童の育成」を図るため、研修に計画的・組織的に取り組む。

2 「よい授業」の「4つの因子」を意識した授業づくり

1・2学期により授業に係るアンケートを実施し、授業改善を行う。校長の教室訪問の際、事前に下のようなよい授業4因子に係る項目を示し、事後に評価・指導・助言を行う。

- ・学習活動に見通しをもたせるために、学習課題を明示する。
- ・思考を深めるために、考える時間を十分に確保する。
- ・学びの足あとを残すために、書く活動を工夫する。
- ・個に応じた指導を展開するために、学習形態の工夫を図る。等

3 全国学力・学習状況調査、さいたま市学習状況の結果を踏まえた授業改善

国語科「話すこと聞くこと」及び算数科「数と計算」の両領域において、各学年間の系統性を踏まえ、重点的に指導する。さらに、算数科・理科においては、児童の興味関心を喚起し、図や表を活用しながら思考を深める指導を行い、基礎基本となる学習事項を定着を図る。

また、読書に親しむための指導、早寝・早起き・朝ごはん等のよりよい生活習慣について考える指導を充実させていく。

＜本年度の振り返り＞

